

事業シート(令和4年度予算)

事業名	20120 訟務事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	1	総務管理費	根拠計画			
			目	1	一般管理費				
担当課	総務部 危機管理課	内線	2466						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・法律の専門家への相談体制を構築し、公正な公務の確保と係争行政基盤の強化を図る。	概要	・顧問弁護士を設置し、公務に係る法律問題の相談を行う。 ・行政訴訟においては弁護士を訴訟代理人に立て対応する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	5,290	2,020	3,690			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	5,290	2,020	3,690			
個票枝番	主な事業内容					
	訟務事務	5,290	2,020	3,690		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,686	3,690	3,690	0
3,686	3,690	3,690	0
査定額	説明		
3,690			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・顧問弁護士を設置し、公務に係る法律問題の相談体制を構築した。(相談回数46回)
評価等	・顧問弁護士への相談結果を記録し担当課と共有することで、公平・公正な行政運営の実現と職員の法制能力の向上に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度予算)

事業名	21300 総合防災訓練事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化	
			項	1	総務管理費		地域防災計画・過疎地域持続的発展計画			
			目	13	災害対策本部費		根拠計画			
担当課	総務部 危機管理課	内線	2466							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・防災訓練を通じて地域の防災力を向上させるとともに、市民の防災意識の高揚を図る。	概要	・総合防災訓練(9月) ・土砂災害・全国防災訓練(6月) ・火山防災訓練(11月)
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
地域防災リーダーがいる町内会の割合	67.49%		—
災害時応援協定締結団体数	96団体		—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	3,870	3,344	3,850			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	3,870	3,344	3,850			
個票枝番	主な事業内容					
	総合防災訓練等の実施	3,870	3,344	3,850		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		3,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,892	3,800	3,800	△ 50	
3,892	3,800	3,800	△ 50	
査定額	説明			
3,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・本庁及び各支所において住民避難訓練をはじめとする総合防災訓練を実施した。(参加者1,585名) ・一之宮町段地区で土砂災害防災訓練を実施した。(参加者95名) ・奥飛騨温泉郷地域を対象に焼岳噴火を想定した火山防災訓練を実施した。(参加者76名)
評価等	・住民避難訓練、避難所運営訓練、発災型対応訓練など住民参加型の実践的な訓練を行い、市民の災害初動体制の確立を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・実践的な防災訓練を実施するなど、市民の防災意識の維持・高揚を図る。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・総合防災訓練等の実施に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	21310 災害対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・自然災害などの発生時に地域や避難所のリーダーとなれる市民防災リーダーの育成に努めます。 ・災害時の避難所においては、避難される方の快適性の向上に努めます。また、避難弱者に対応するための器材(エアマット、スポットクーラー他)の配置を進めます。さらに、家族の一員であるペットとの避難が可能な避難所を増やします。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	1	総務管理費		根拠計画 高山市地域防災計画・高山市国土強靱化地域計画・過疎地域持続的発展計画				
			目	13	災害対策本部費						
担当課	総務部 危機管理課	内線	2466								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然災害発生時に市民の生命や財産を守る総合的な防災体制を構築する。	概要	・防災行政無線、防災ラジオ等による多様な情報伝達手段を確保する。 ・防災備蓄品の計画的な購入をすすめる。 ・災害時応援協定の締結により防災体制を充実させる。 ・国土強靱化地域計画の策定(R2)
----	------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
地域防災リーダーがいる町内会の割合	67.49%		—
災害時応援協定締結団体数	96団体		—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	364,811	292,768	119,620			
特定財源	国費 (災害対策事業費 補助率(1/2))	10,000	7,583			
	県費 (ライフライン保全対策事業補助金 補助率(1/2等))	30,630	17,576	5,500		
	その他(夢・まちづくり基金収入、防災行政無線施設使用料 等)	136,801	104,742	33,192		
一般財源		187,380	162,867	80,928		
個票枝番	主な事業内容					
	自動起動防災ラジオ普及	10,000	7,212	8,000		
	地域防災リーダーの育成	900	974	900		
	備蓄物資等購入	13,900	13,247	10,900		
	ライフライン保全対策事業	20,000	19,870	22,000		
	防災備蓄倉庫の設置			2,300		
	ハザードマップの作成			3,300		
	防災行政無線免許更新(法定)					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		108,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
105,404	102,296	102,296	△ 17,324	
5,000	5,000	5,000	△ 500	
23,576	29,567	29,567	△ 3,625	
76,828	67,729	67,729	△ 13,199	
査定額	説明			
7,500				
900				
10,000				
20,000				
4,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の自主的な運営に協力できる人材育成のため、日本防災士機構のカリキュラムに即した避難所運営リーダー育成講座を開催した。(参加者28名) ・災害対策用備品・備蓄用食糧等を購入した。(外部給電器、スポットクーラー、段ボールベッド、簡易間仕切り等) ・防災行政無線中継局の電源設備を更新した。(2か所) ・防災行政無線中継局の土地・建物を購入した。(土地1筆、建物4棟) ・道路沿線立木の伐採によるライフライン保全対策として、立木調査等を実施した。(立木調査17路線) ・令和2年7月豪雨対策 消費した物資の購入(食料、水、毛布等) 被災家屋の応急修理の実施(11件) 被災家屋の公費解体の実施(償還補助2件、工事3件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営リーダーの育成により、地域防災力の向上を図った。 ・避難所生活環境の向上を図った。 ・災害に備え、ライフラインの保全対策を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を対象に避難所の運営に重点をおいた研修、訓練を継続して実施する。 ・避難所における災害対応備品の充実を図る。 ・引き続きライフラインの保全対策を図る。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフライン保全対策のために必要な経費を計上 ・防災行政無線免許更新のために必要な経費を計上 ・災害情報システム(洪水支援対策システム)利用の終了 ⇒県や気象庁のシステム向上により、市独自のシステム利用を終了
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに